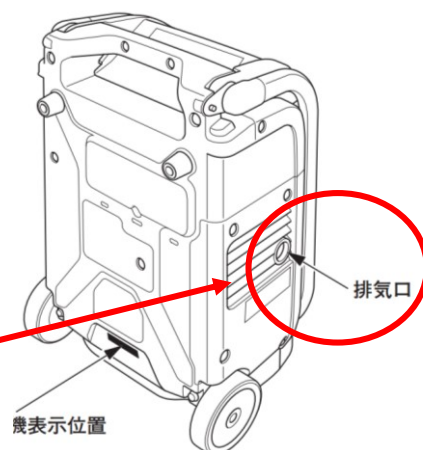


A-1 発電機始動方法

1. 発電機使用場所の周囲の点検 (屋内使用禁)

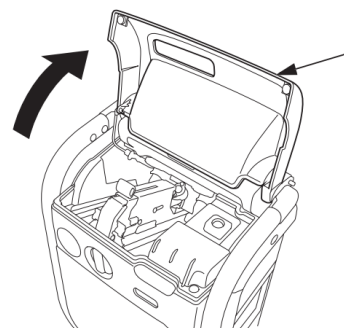
以下の項目を確認する事

- 近くに燃えやすい物、危険物、火気がない事
- 風通しが良いか。換気は十分か
- 排気口、吸気口は塞がれていないか
- 排気口の前に障壁はないか、外側に向けているか (一酸化炭素が排出されます)
- 水平な場所に置かれているか

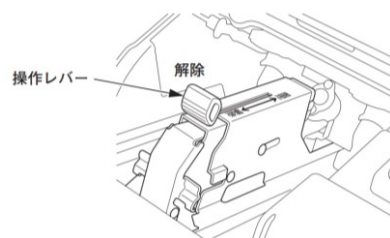


2. カセットボンベの取付

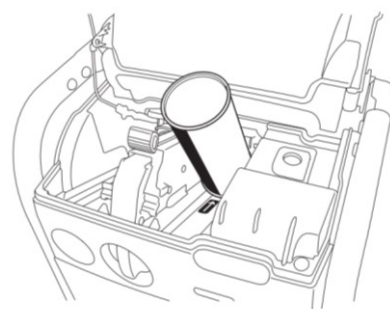
① ボンベカバーを開け、内部にゴミ、異物がない事を確認する。



② 操作レバーが【解除】の位置にあることを確認する。

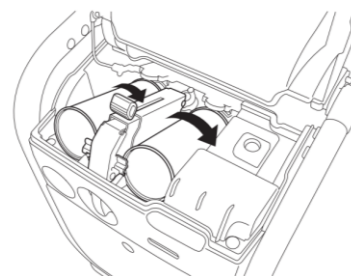


③ カセットボンベの付属のキャップを外し、カセットボンベの切欠きまたは、赤いラインを下側にし、先端から奥に差し込む。

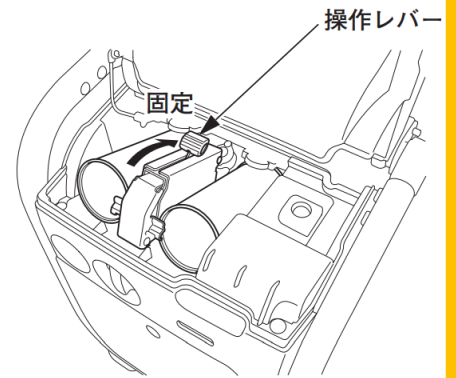


カセットボンベは必ず2本セットで使用すること
(作動時間の目安は1～2時間/2本)

④ ボンベを正しくセットできているかの確認として、**カセットボンベが連続して回転しないこと**を確認する。



- ⑤操作レバーを【固定】へスライドさせる。
操作レバーが動かない場合はポンペを
正しくセットし直す。
操作レバーから手を離しても【固定】の
位置から戻らないことを確認する。

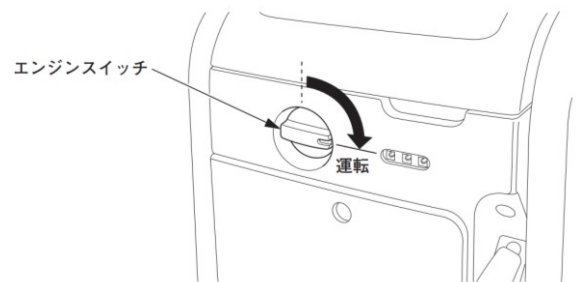


- ⑥ポンペカバーを閉じる。

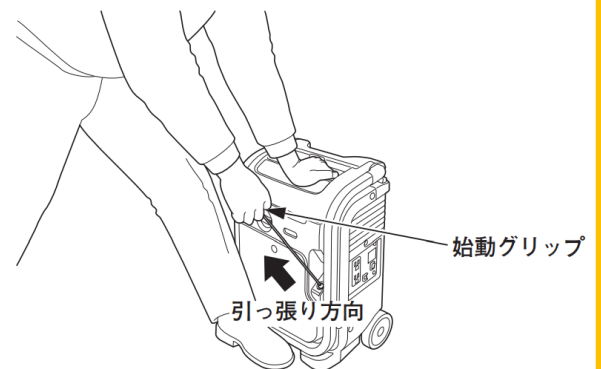
3.発電機の始動

- ①発電機の使用は、室内ではできません（屋外のみ）

- ②エンジンスイッチを【運転】の
位置に合わせる。



- ③発電機のポンペカバー部を抑えて
固定しながら始動グリップを
静かに引いて、重くなるところで
一旦止め、止めたところから
矢印の方向に強く引っ張る。



エンジンが始動する。
始動グリップは手を添えて
ゆっくりと元に戻す。

始動グリップを引くときはポンペカバー部をしっかり押さえること。
発電機が転倒し、事故を引き起こす恐れがあります。

- ④出力表示灯（緑のランプ）の点灯を
確認する。



- ⑤1分間暖機運転を行い、使用する機器を接続する（A-2へ）。